

報道関係者様各位

2017年7月5日

株式会社ソラコム

京セラコミュニケーションシステム株式会社

IoT 通信プラットフォーム「SORACOM」が 省電力広域通信技術 Sigfox に対応 ソラコムが KCCS の Sigfox パートナーに

株式会社ソラコム（本社：東京都世田谷区、代表取締役社長 玉川憲、以下ソラコム、<https://soracom.jp/>）と京セラコミュニケーションシステム株式会社（本社：京都市伏見区、代表取締役社長 黒瀬善仁、以下 KCCS、<http://www.kccs.co.jp/>）は、7月5日よりソラコムの提供する IoT 通信プラットフォーム「SORACOM」が LPWA（Low Power Wide Area（以下、LPWA））の通信方式の 1 つである「Sigfox™」に対応することを発表します。

Sigfox は IoT 向けの通信規格で、低価格・省電力・長距離伝送が特長です。既に欧米を中心に 32 か国で展開中、2018 年までに 60 か国に増加する予定であり、LPWA を代表するグローバルな通信規格として各国で導入が進んでいます。

KCCS は国内における唯一の Sigfox オペレーターとして、インフラ構築およびネットワークサービスの提供を行っています。2017 年 2 月のサービス開始以降、順次エリアを拡大しており、2018 年 3 月までに全国主要都市、2020 年 3 月までに全国へ展開する計画です。またデバイス、アプリケーション、インテグレーションなどの各分野における企業とパートナーシップを強化し、Sigfox 対応のデバイス・サービスを拡充することで、IoT のクイックスタートを支援するエコシステムを構築しています。

ソラコムが提供する IoT 通信プラットフォーム「SORACOM」は、2015 年 9 月に提供開始された、通信とクラウドを融合したプラットフォームです。お客様は、「SORACOM」の通信を利用することで 1 回線からリーズナブルに IoT/M2M に最適化された無線通信を利用できます。また、クラウド上に構築されたコアネットワークにより、通信の開始や解約、回線ごとのルーティング先の指定や、暗号化プロトコルへの変換、クラウド連携に必要な認証情報の付与を、Web コンソールや API を通じて一括操作・管理することができ、高度なシステムをセキュアかつ迅速に構築することができます。

本日より、「SORACOM」プラットフォームで、Sigfox をご利用いただける「SORACOM Air for Sigfox」を提供開始します。お客様は、これまでソラコムが提供しているセルラー、LoRaWAN と同様に、「SORACOM」プラットフォームの Web コンソール/API を通じて、Sigfox のデバイスや通信を一括操作・管理することが出来る他、データ転送サービスの「SORACOM Beam」、クラウドリソースアダプターの「SORACOM Funnel」、データ収集・蓄積サービスの「SORACOM Harvest」などの「SORACOM」のアプリケーションサービスを利用して簡易にお客様のサーバーへのデータ転送や、クラウド連携、可視化を実現することができます。

日本においては Sigfox センサーキット「Sens'it」、Sigfox Shield for Arduino、オプテックス社の「ドライコンタクトコンバーター」の 3 種類の Sigfox デバイスが「SORACOM」プラットフォームに対応します。また、これらのうち Sigfox センサーキット「Sens'it」、オプテックス社の「ドライコンタクトコンバーター」は、本日 2017 年 7 月 5 日より「SORACOM」の Web コンソールから、1 個単位で購入可能です。

ソラコムは、「世界中のヒトとモノをつなげ共鳴する社会へ」をビジョンに掲げ、IoT/M2M における通信の利用の障壁を下げ、どなたでも、簡易に、便利にご利用いただけるよう取り組んでいます。引き続き、「SORACOM」プラットフォームを通じて、多くの IoT 活用事例の創出に貢献していきます。

KCCS は、Sigfox オペレーターとして、『すべてのモノが「つながる」新たな未来へ』をコンセプトに、ソラコムおよびパートナー各社と連携し、あらゆるものをネットワークにつなぐ手助けをすることで、安全で快適な社会の創造に貢献します。

記

■ 「SORACOM」プラットフォームの Sigfox 対応の詳細

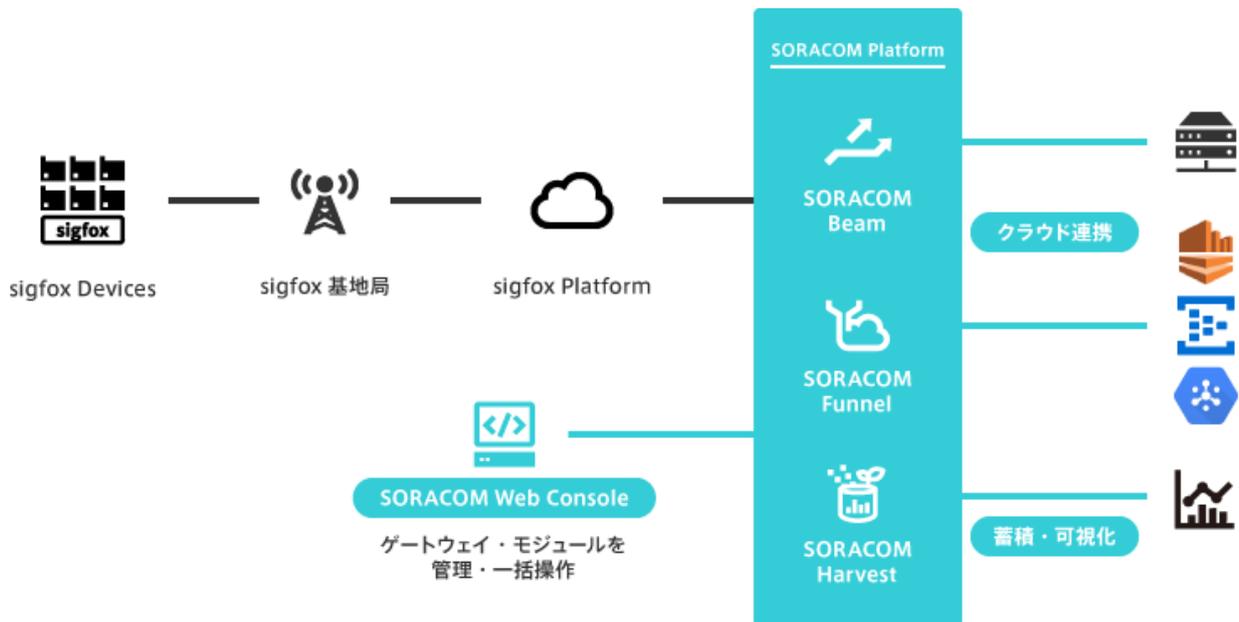
1. 提供開始日

2017 年 7 月 5 日より提供開始

2. 特徴

- 「SORACOM」Web コンソールから、Sigfox デバイスが 1 個単位で購入可能
- SORACOM サービスを利用し既存のシステムやクラウドとセキュアかつ迅速に連携
 - 利用可能サービス SORACOM Beam / SORACOM Funnel / SORACOM Harvest

<「SORACOM」プラットフォームを活用した、Sigfox システム構成イメージ>



3. 「SORACOM Air for Sigfox」の利用方法

1. Sigfox のサービスエリアを確認 URL : <https://www.sigfox.com/en/coverage>
2. 「SORACOM」 Web コンソールから Sigfox デバイスを購入
3. Sigfox デバイスを設置、通信を開始
4. 「SORACOM」側で、「SORACOM Beam」「SORACOM Funnel」のいずれかを用いてサーバーにデータを送信する、もしくは「SORACOM Harvest」により「SORACOM」内でデータを可視化する

<SORACOM Web コンソール : Sigfox メニュー>



4. 「SORACOM Air for Sigfox」の料金体系

<デバイス料金>

- ・ Sigfox センサーキット Sens'it : 8,478 円
- ・ オプテックス社 ドライコンタクトコンバーター : 39,800 円
 - ※ 上記の金額には、ハードウェア費用、契約事務手数料、SORACOM Air for Sigfox の1年分の料金（Sigfox 通信料金、SORACOM アプリケーションサービス料金を含む）が含まれます。
 - ※ SORACOM Air for Sigfox の通信は、デバイスあたり 140 回/日まで送信可能です。
 - ※ 上記金額に、10 円分/月の Beam、Funnel、Harvest の SORACOM アプリケーションサービス利用料が含まれます。

<1 年後以降の利用料金>

- ・ 更新時の料金 : 1 年分は 1,440 円（月額換算 120 円）/1 台あたり
 - ※ SORACOM Air for Sigfox の1年分の料金（Sigfox 通信料金、SORACOM アプリケーションサービス料金を含む）が含まれます。
 - ※ 1 年単位のご契約となります。
- ・ 複数年数、ボリュームディスカウントはあり、要相談
- ・ 1 年後の更新は自動更新となります

・ 販売方法

「SORACOM」Web コンソール/発注画面にて販売

・ SORACOM 対応 Sigfox デバイス

<p><Sens'it></p> 	<p><Sigfox Shield for Arduino></p> 	<p><オプテックス社 ドライコンタクトコンバーター></p> 
--	--	---

*) Sigfox Shield for Arduino の、「SORACOM」Web コンソールでの取り扱い開始時期・料金は別途発表

5. Web サイト

サービス詳細・料金体系 : <https://soracom.jp/services/air/sigfox/>

* 掲載されている情報は、発表日現在の情報です。